〈特別展〉吉備路の文学者と詩・短歌・俳句・川柳

2026年12月6日（日）→ 2027年2月14日（日）

吉備路とは、岡山県全域（備前・備中・美作）と広島県東部（備後）の地域を古くから呼称した言葉です。
本展では、吉備路の文学者たちの詩・短歌・俳句・川柳をご紹介いたします。
文学者自らの筆でしたためられた掛け軸、色紙、短冊の数々をご用意いたしました。
あわせて、詩集、歌集、句集も展示しています。
短い言葉で磨かれた文学の魅力と、日本文学ならではの自然や人の表現を、展示室にてご覧ください。
詩・短歌・俳句・川柳それぞれの良さをご鑑賞いただけましたら幸いです。

おもな展示文学者

詩

- ▷薄田泣菫（すすきだ きゅうきん）〈詩人・随筆家〉　明治10年（1877）～昭和20年（1945）／現・岡山県倉敷市生
- ▷正富汪洋（まさとみ おうよう）〈詩人・歌人〉　明治14年（1881）～昭和42年（1967）／現・岡山県瀬戸内市生
- ▷竹久夢二（たけひさ ゆめじ）〈画家・詩人〉　明治17年（1884）～昭和9年（1934）／現・岡山県瀬戸内市生
- ▷永瀬清子（ながせ きよこ）〈詩人〉　明治39年（1906）～平成7年（1995）／現・岡山県赤磐市生

短歌

- ▷尾上柴舟（おのえ さいしゅう）〈歌人・国文学者・書家〉　明治9年（1876）～昭和32年（1957）／現・岡山県津山市生
- ▷清水比庵（しみず ひあん）〈歌人・書家〉　明治16年（1883）～昭和50年（1975）／現・岡山県高梁市生
- ▷木下利玄（きのした りげん）〈歌人〉　明治19年（1886）～大正14年（1925）／現・岡山県岡山市生
- ▷岡野直七郎（おかの なおしちろう）〈歌人〉　明治29年（1896）～昭和61年（1986）／現・岡山県赤磐市生

俳句

- ▷中塚一碧楼（なかつか いっぺきろう）〈俳人〉　明治20年（1887）～昭和21年（1946）／現・岡山県倉敷市生
- ▷西東三鬼（さいとう さんき）〈俳人〉　明治33年（1900）～昭和37年（1962）／現・岡山県津山市生
- ▷住宅顕信（すみたく けんしん）〈俳人〉　昭和36年（1961）～昭和62年（1987）／現・岡山県岡山市生

川柳

- ▷時実新子（ときざね しんこ）〈川柳作家・エッセイスト〉　昭和4年（1929）～平成19年（2007）／現・岡山県岡山市生



北泉庭のご案内

吉備路文学館には、小さな日本庭園があります。
館内からゆっくりながめたり、庭をめぐってみたり。

春　夏　秋　冬

四季それぞれの彩りをお楽しみいただけます。



1986-2026 開館40周年 ANNIVERSARY

KIBIJI LITERARY MUSEUM 40th Anniversary

吉備路文学館は1986年11月27日の開館から数えて2026年で40周年の節目を迎えました。
これからも文学館として、吉備路地域の文学・文化の発展に寄与してまいります。

〈交通のご案内〉
ＪＲでお越しの方：岡山駅より徒歩15分、タクシー3分
バスでお越しの方：岡電バス〔妙善寺・三野公園〕行、
または宇野バス〔美作方面〕行で「南方交番前」下車徒歩3分
お車でお越しの方：文学館前の道路は午前東行・午後西行の一方通行です。